

改めて、感染防止の徹底を！

兵庫県内の新型コロナウイルスの新規感染者数は、医療機関や社会福祉施設などでのクラスター発生などから1日当たり40人を超え、「感染拡大期2」となり、増加傾向にあります。

皆様や大切な方の生命・健康を守るため、改めて、感染リスクが高まるとされる次の「5つの場面」に注意しましょう。

- 1 飲酒を伴う懇親会等
- 2 大人数や長時間におよぶ飲食
- 3 マスクなしでの会話
- 4 狭い空間での共同生活
- 5 休憩室、喫煙所、更衣室等

感染防止を徹底し、社会経済活動と両立できるよう、皆様には、次のことにご理解・ご協力をよろしくお願いします。

【事業者の皆様へ】

- 上記「5つの場面」を踏まえ、従業員に対し、職場や寮のほか、仕事後の飲み会などにおける感染防止の徹底を呼びかけてください。
- 業種別ガイドライン等に基づく感染防止策を徹底し、「感染防止対策宣言ポスター」を掲示してください。
- 「兵庫県新型コロナ追跡システム」への登録と、QRコードのテーブルやカウンターなど見やすいところでの掲示をお願いします。

【医療機関・社会福祉施設関係の皆様へ】

- 院内・施設にウイルスを持ち込まないため、職員の行動や健康管理を徹底するとともに、面会者、委託業者等に対しても注意を促してください。
- 院内・施設内で感染が疑われる事案が発生した場合は、速やかに管轄健康福祉事務所・保健所に連絡・協力してください。

【県民の皆様へ】

- ガイドライン等に基づく感染防止策がなされていない、県内外の感染リスクの高い施設（特に接待を伴う飲食店、酒類の提供を行う飲食店、カラオケなど）の利用を控えてください。
- マスクの着用など、「ひょうごスタイル」に取り組んでください。
特に、近距離の会話、移動中の車やバスの車内でもマスクの着用を徹底してください。
- 冬期を迎え暖房を使用する場合でもこまめな換気をはじめ、3密（密閉・密集・密接）を回避してください。
- 接触確認アプリ「COCOA」、「兵庫県新型コロナ追跡システム」の利用をお願いします。
- 医療機関や社会福祉施設等への面会等には感染対策に注意し、施設等の指示にご協力をお願いします。

皆様一人ひとりが「うつらない・うつさない」との強い思いで取り組むことが大切です。一層のご理解、ご協力をお願いします。

令和2年11月11日

兵庫県知事 井戸 敏三